

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月29日

長野地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	20	課題区分	B		
実施機関	北信教育事務所			担当	所属 北信教育事務所
事業名	スポーツのユニバーサル化促進事業			電話	026-234-9549
				E-mail	hokushinkyo@pref.nagano.lg.jp
事業概要	目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> 障がいの有無にかかわらず県民誰もが、生涯にわたり気軽にスポーツに親しめる地域社会の実現に向け、スポーツ活動指導者の育成等の環境整備を図る。 長野地域では「総合型地域スポーツクラブ」や「スポーツ少年団」の活動が活発であり、こうした地域スポーツ活動におけるポテンシャルを活かして、誰もがスポーツに親しめる環境整備を積極的に進める。 			
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 県、市町村において、スポーツ指導者の育成等に取り組んでいるが、年齢や体力に応じて指導できるスポーツ指導者や障がい者のスポーツに理解のある指導者が不足している。 障がい者のスポーツ参加にあたっては、地域における障がいへの理解と指導体制を整備していく必要がある。そのため、地域のスポーツ活動の中核となっている「総合型地域スポーツクラブ」や「スポーツ少年団」等の関係者に、障がい者が行うスポーツや指導方法を学んでいただき、地域の推進役として取り組んでもらう必要がある。 			
概要	内容 (変更後の内容)	<p>■ スポーツ活動指導者講習会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマ「誰もが親しめるスポーツ ～スポーツのユニバーサル化を目指して～」 <p>1内容</p> <p>(1) 講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> 演題「誰もが親しめるスポーツ ～スポーツのユニバーサル化を目指して～」 講師 信州大学 学術研究院総合人間科学系 全学教育機構 健康科学教育部門 助教 加藤彩乃さん <p>(2) 実技講習会</p> <p>ア 第1分科会「誰もが実践できる運動プログラム」 講師 サンアップルスポーツ課主任指導員 三浦雄高さん</p> <p>イ 第2分科会「特別な支援が必要な子どもへの運動・遊び指導」 講師 信州大学 全学教育機構 助教 加藤彩乃さん</p> <p>ウ 第3分科会「トップアスリートから学ぶバラスポーツの魅力と指導法」 講師 公益財団法人 長野県障がい者スポーツ協会 障がい者スポーツ地域コーディネーター 加藤 正さん</p> <p>■ 地域や学校でのスポーツのユニバーサル化促進</p> <p>地域や学校において、障がい者と健常者とと一緒にスポーツを行うことによるスポーツのユニバーサル化を促進するため、ポッチャ※を北信教育事務所に配置して貸出す。</p> <p>※ ポッチャとは、障がいの有無にかかわらず、子どもから高齢者までもが楽しめるスポーツで、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり転がしたり他のボールに当てたりして、いかにジャックボールに近づけるかを競うスポーツで、パラリンピックの正式種目でもある。平成30年10月27日(土)に開催したスポーツ指導者講習会の実技講習会において使用した。</p>			
	事業期間	10月27日(土)		～	3月29日(金)
等	成果目標 (成果指標)	講習会の参加者80%以上から、講義内容及び実技講習に関して「とてもよい」又は「よい」の評価を得る。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	スポーツ活動指導者講習会	講演会及び実技講習会	147,588		
	スポーツのユニバーサル化促進	用具(ポッチャ)の貸出し	71,280		
	合計		218,868		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果		評価	
	<ul style="list-style-type: none"> 開催が10月ということもあり、地域や学校の行事と重なってしまったが、当初予定していた50名を上回る約60名の参加者があった。 研修会の趣旨を理解して後援いただいた団体を通じて、幅広い関係者の参加を得る事が出来た。 開催会場でもある長野県障がい者福祉センターと共催することができ、講演会・分科会をスムーズに運営することができた。 小学校2校からポッチャ貸出しの照会があったので貸出した。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者のアンケートでは、満足度は目標の80%を越え、「とてもよい」「よい」の評価を合わせて98%であった。 「今後、更にユニバーサル化について学びたい」「来年度もこのような研修会を行ってほしい」「来年度は違う分科会に参加したい」という要望が多数あり、参加者にとって有意義な研修会になった。 ポッチャを使用した授業を行い、児童からは好評であったという報告を得た。 		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下	
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 研修会アンケートから、スポーツのユニバーサル化についてのニーズはかなりあると思われる。今後、今年度の方向性を保ちつつ、地域や学校現場のニーズを把握し、講演会・実技の研修会を行うことを通して、指導者の資質向上に努めていきたい。 ポッチャを積極的に貸出し、障がい者と一緒に楽しめるスポーツを広めていく。 				